

数学情報勉強会

電子社会を生きる

オンライン開催

2022年9月3日(土)13:30~15:30

講師 曾根原 登氏 (元津田塾大学教授、国立情報学研究所名誉教授、総合研究大学院大学名誉教授)
開催方法 Zoom ※ご自宅等からオンラインでご参加ください
対象 同窓生、関係者
定員 先着40名(申込順)
参加費 1,000円

高度な情報通信技術によって、あらゆる情報機器やセンサーがネットワークへ接続され、情報がデジタル化されて流通し、いつでも、誰もが、どこからでもアクセスすることが可能となる。この結果、情報空間 (Cyber-space) と実世界 (Real-world) が連携する「融合社会 (Society 5.0)」が形成される。未来の電子社会に向かって、情報通信技術、デジタル暗号技術、機械学習技術、データ処理技術は進歩を続ける。新しい技術で、いろいろなことが便利になるが、不便なこと、心配なこと、危険なこともある。技術の良いところと悪いところがわかれば、正しい使い方ができる。そこで最先端技術として、仮想通貨、人工知能、データ政策科学を取り上げ、その仕組みと応用について述べる。そして、これまで津田塾生と一緒に検討してきた、仮想通貨「梅コイン」の可能性や、太田記念美術館と連携した「AI写真・歌川広重浮世絵変換」のビジネス化、東京2020オリパラ開催に計測した「千駄ヶ谷人流データ」の地域活性化手法について、一緒に考えたい。



曾根原 登氏 (そねはら のぼる)

津田塾大学非常勤講師、元津田塾大学教授、国立情報学研究所名誉教授、総研大名誉教授、情報システム研究機構客員教授、山梨大学客員教授、電子情報通信学会フェロー、梅五輪プロジェクト監修、次世代基盤政策研究所 (NFI) 顧問、Wusic 女子大生ソーシャルイノベーションコンソーシアム創設

【著書】『教養のコンピュータサイエンス 情報科学入門 7章「情報と社会」』丸善出版 (共著) 2020年、『ビッグデータ時代のライフログ ICT社会の“人の記憶”』東洋経済新報社 (共著) 2012年、『未来をさがそう』ダイヤモンド社 (共著) 2005年、『デジタルが変える放送と教育』丸善ライブラリー (共著) 2005年など他多数。

参加申し込み手順 ※申込先着順です 入金をもって参加申し込み完了です

※参加費払込済みの方に Zoom 入室用 URL を 1 週間前に送信します。

1. 同窓会HPから申し込む(下記 URL 又は右記 QR コードよりアクセス)。

<https://www.tsuda-jyuku.org/event/announce/126>

2. 自動返信メールが届く。

自動返信メールが届かない場合は ogoffice@tsuda-jyuku.org までご連絡ください。

自動返信メールや事務局からのメールが迷惑メールフォルダに入る場合がありますのでご注意ください。

3. 参加費を入金する(入金方法は、下記 URL を参考にお選びください)。

<https://www.tsuda-jyuku.org/news/43>

開催日の 1 週間前に ZOOM URL 通知メールが届かない場合は ogoffice@tsuda-jyuku.org までご連絡ください。

※キャンセルポリシーについては右記 URL をご参照ください。 <https://www.tsuda-jyuku.org/news/71>



問い合わせ先

一般社団法人津田塾大学同窓会事務局

Eメール:ogoffice@tsuda-jyuku.org

電話:03-3478-1972 (土日祝を除く 10:30~16:30)